

“ごみ” を正しく分別して排出していますか？

～ 適正な排出でごみの減量にご協力をお願いします ～

○生ごみ

残飯、料理クズ、果物、菓子、茶がら、コーヒーがら、
観賞用草花など



1年くらいで劣化して
使用出来なくなります。
大量に保存しないよう
ご注意ください。

- ※生ごみは十分に水切りをして下さい。
- ※生ごみ以外のものは絶対に入れないでください。
(水切りネット、新聞紙、コーヒーフィルターなど)
- ※生ごみは「生ごみ堆肥化容器」コンポスト、電気生ごみ処理機
を利用することにより自家処理も可能です。
- ※生ごみは冷凍しないで下さい。



気温の高い時期は、生ごみも傷みやすく正しく出されていない生ごみは回収もされず
クリーンステーション内に残されてしまいます。

排出した生ごみに“紙が貼られていたら”持ち帰り分別して出しなおしましょう！
残された生ごみは、悪臭の原因となり周囲の迷惑となります。

このような出し方をしていませんか？



最近増えている二重袋・・・
「生ごみ用袋」の中に小さな袋（水切りネット等）
に入れた生ごみを出していませんか？



「生ごみ用袋」の中には“生ごみ”だけ入れましょう！

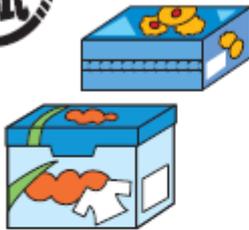
お願い：ごみは収集日の朝9時までに出しましょう（朝9時以降に出しますと回収されず
ステーション内に残されてしまいます）

うら面にも「紙製容器」について書いていますので読んで下さい。

○紙製容器



〈箱・袋類〉



〈パック(中が銀色のもの)・カップ類〉



◆お菓子の箱やレトルト食品などの紙箱、洗剤やティッシュなどの紙箱、商店の紙袋や包装紙など。

※ティッシュの取り出し口のビニールは取り除いて下さい。
〈プラ製容器へ〉



〈ふた・ラベル類〉

◆カップ類などのふた・缶詰などの紙ラベル。
※紙ラベルをはがした後の本体は、かん、びん、ペットボトルへ。

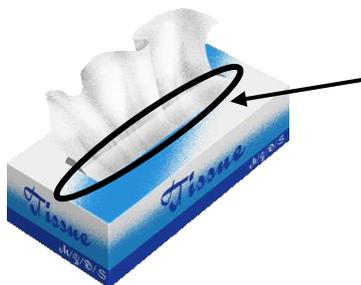
留萌南部衛生組合が行った「分別調査結果」では、紙製容器の分別の仕方が悪くなっています。不適切な紙製容器や雑がみ(コピー用紙・はがき・封筒など)が混入しているケースもみられます。紙製容器の分別の仕方を見直してみましょう!!

※紙製容器のごみを出す時に入れる袋は、中身が見える透明や半透明の袋で出してください。中身が見えないと回収されないままステーション内に残されてしまいます! 紙製容器が入った袋を、1つの袋にまとめて出すこともやめましょう(二重袋は禁止)

このような分別をしましょう!!

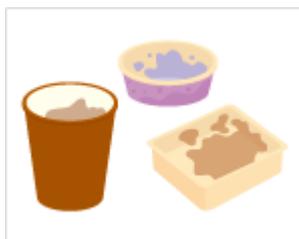


紙製容器のマークが付いているか確認しましょう。
マークが付いているものは紙製容器として出しましょう。



ティッシュ箱の取り出し口に付いているプラ製の素材
(プラ製の素材はプラ製容器へ出しましょう)

※プラ製の素材は必ず取り外して出しましょう。



汚れが付いている
紙製容器



水ですすいで汚れを
落とします

※すすいでも汚れの落ちないものは「可燃系埋立ごみ」として出してください。